

大丈夫ですか？



あなたの大切な子どもを守る

チャイルドシート



～未認証品にご注意！～

国の安全基準に適合したチャイルドシートを正しく使用しなければ、大切な子どもの命を守ることはできません。万一の場合に備えて、今一度確認してみましょう！

● 安全性の高いものを使用しましょう！

安全基準に適合しているチャイルドシートには、「Eマーク」や「自マーク」が添付されています。このマークが付いているチャイルドシートを使用しましょう。

※ 通販等で購入される場合は特に注意が必要です。

Eマーク（現行基準を満たした製品）
 【例】 UNIVERSAL 9-18kg ← 対象の体重範囲
 ← チャイルドシートの種類
 ← 装置を認可した国の番号
 【例】 E1ドイツ、E43日本
 042439 ← 当該装置番号

自マーク（旧基準を満たした製品）
 【例】 2000/01 ← 基準施行年月
 UNIVERSAL ← チャイルドシートの種類
 9-36kg ← 対象の体重範囲
 ← チャイルドシートを示す記号及び国土交通大臣が告示した指定番号
 C-1234

【国土交通省ホームページ】

- 自動車のリコール不具合情報ウェブサイト内チャイルドシートトップページ
 「お客様の安全を脅かす未認証チャイルドシートにご注意！」

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/child/index.htm>

● チャイルドシート取り付けの注意点 ～正しく取り付け、しっかり固定しましょう！～

- ① 取扱説明書に従って正しく取り付けましょう！
シートベルトを通す位置や固定方法は、チャイルドシートの種類により異なります。説明書をよく読んで正しく取り付けましょう。
- ② しっかり固定しましょう！
子どもを乗せたときに緩みが生じないように、取り付ける際は、体重をかけてしっかり締め付けて固定しましょう。
- ③ 緩みがないかチェックしましょう！
前向きのチャイルドシートの場合、取り付けた状態でチャイルドシートの上端部を手前に引っ張っても大きく動かないよう（揺れは3センチ以内）しっかり固定しましょう。



チャイルドシートに座らせていても、チャイルドシートのベルトをきちんと締めていなければ効果はありません！
子どもの体にフィットするように調節し、正しく使用しましょう！

家族全員がベルトを着用するとともに、赤ちゃんの頃からチャイルドシートに座る習慣をつけることが大切です！

チャイルドシートの正しい使用は、大人の責任です！



京都府警察

